

# 認知症初期集中支援チーム の活動について



蓮田市『はすびい』

**蓮田市在宅医療介護課**

# 認知症初期集中支援推進事業

## 認知症初期集中支援推進事業

【目的】 認知症になっても本人の意思が尊重され、出来る限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に早期に関わる「**認知症初期集中支援チーム**」を配置し、早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築することを目的とする。

# ◎ 認知症初期集中支援チーム

## ◆ 事業内容

支援チームは、地域包括支援センター、**病院等に配置することとし**、認知症専門医の指導の下、複数の専門職が認知症の人やその家族を訪問、観察・評価、家族支援などの**初期の支援を集中的**に行い、自立生活のサポートを行う。

## ◆ 支援チームの構成員

①以下の要件をすべて満たす者2名以上とする。

- ・医師、歯科医師、薬剤師、保健師、看護師、作業療法士、介護福祉士、精神保健福祉士等の専門職及び市町村が認めた者
- ・認知症ケア等の実務・相談業務に3年以上の経験がある者
- ・また、国が定める研修を受講し、必要な知識・技能を習得する者

②日本老年学会若しくは日本認知症学会の定める**専門医**又は認知症疾患の鑑別診断等の臨床経験を5年以上有し、**認知症サポート医**である医師1名

# ◎ 認知症初期集中支援チーム

・平成28年4月から開始 ( 蓮田よつば病院に事業委託 )

## ◆ 訪問支援対象者

40歳以上で、在宅生活をしている認知症が疑われる人、  
又は認知症の人で以下、a、bのうちのいずれかの基準に該当する者

a 医療サービス、介護サービスを受けていない者、または  
中断している者で以下のいずれかに該当する者

- ① 認知症疾患の臨床診断を受けていない者
- ② 継続的な医療サービスを受けていない者
- ③ 適切な介護サービスに結びついていない者
- ④ 介護サービスが中断している者

b 医療サービス、介護サービスを受けているが、認知症の  
行動・心理症状が顕著なため、対応に苦慮している者

# 認知症初期集中支援チーム 支援の流れ

認知症が疑われる人・  
認知症がある人及び  
その家族

相談

相談

地域住民、関係機関、  
団体等  
かかりつけ医 病院  
介護支援専門員  
社会福祉協議会  
介護施設  
民生委員 地域住民  
その他関係者

情報伝達

地域包括支援センター

依頼

情報伝達

認知症初期集中支援チーム  
(蓮田よつば病院内)

## ①依頼受付

- ◎情報収集(本人の現病歴、既往歴、生活情報、家族の情報等)
- ◎訪問調整

## ②初回訪問時の支援

- ・生活上の助言・介護サービス利用勧奨
- ・身体を整えるケアの助言・家族への心理的支援

## ③支援方針の検討

- ◎チーム員会議

## ④初期集中支援の実施

- ・医療機関の受診勧奨、支援
- ・介護サービスの利用勧奨、支援
- ・生活環境の改善・家族支援 等

## ⑤支援の終了(※概ね6か月)

- ◎医療や介護等担当者へ引継ぎ

## ⑥モニタリング

- ◎その後の状況確認

# 認知症初期集中支援チームの活動実績

## 【対象者】

	R2		R3		R4 (R5.1月末現在)	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
60代	—	—	—	—	—	1
70代	1	2	1	2	—	3
80代	1	6	6	5	3	1
90代	—	—	—	1	1	—
計	10		15		9	

## 【相談経路】※複数回答あり

	R2	R3	R4 (R5.1月末現在)
本人	—	1	—
配偶者	3	3	5
子	3	10	4
孫	2	—	—
兄弟姉妹	—	—	1
おい・めい	—	1	—
担当ケアマネ・地域包括	2	—	1

# 認知症初期集中支援チームの活動実績

## 【支援の目的(理由)】※複数回答あり

	R2	R3	R4※
認知症疾患の臨床診断を受けていない	8	11	5
継続的な医療サービスを受けていない	2	2	3
適切な介護保険サービスに結びついていない	3	6	4
診断されたが介護サービスが中断している	—	—	1
医療・介護サービスを受けているが、認知症の行動・心理症状が顕著なため対応に苦慮している	2	3	2

※R4はR5.1月末現在のデータ

# 認知症初期集中支援チームの活動実績

【支援結果】※複数回答あり ※リハ⇒リハビリテーション

	R2	R3	R4※
専門医療機関受診	3	5	3
訪問看護・訪問リハ利用	2	1	—
訪問介護サービス利用	—	—	—
通所介護・通所リハ・デイケア利用	2	1	1
市社協サービス利用(見守りなど)	—	—	—
包括の見守り訪問継続	—	7	2
入院(内科、精神科)	2	1	1
介護保険施設入所	—	—	1
その他	1	—	1

※R4はR5.1月末現在のデータ

# 認知症初期集中支援チームの活動実績

## 【支援回数】

	R2	R3	R4
1～2回	9	15	6
3回	1	—	1
4回	—	—	2
5回以上	—	—	—

※R4はR5.1月末現在のデータ

## 【終結までの支援期間】

	R2	R3	R4
1～2か月	8	10	4
3～4か月	2	1	1
5～6か月	—	—	3
6か月以上	—	2	1

※R4はR5.1月末現在のデータ

# 認知症初期集中支援の効果

## 【効果】

- 専門医療機関への受診や介護サービス利用につながり、本人の生活や症状が安定する。
- 今まで対応に困っていた家族（介護者）への助言・相談や関係者と一緒に支援方針を考えていくことで、心理的負担の軽減になる。

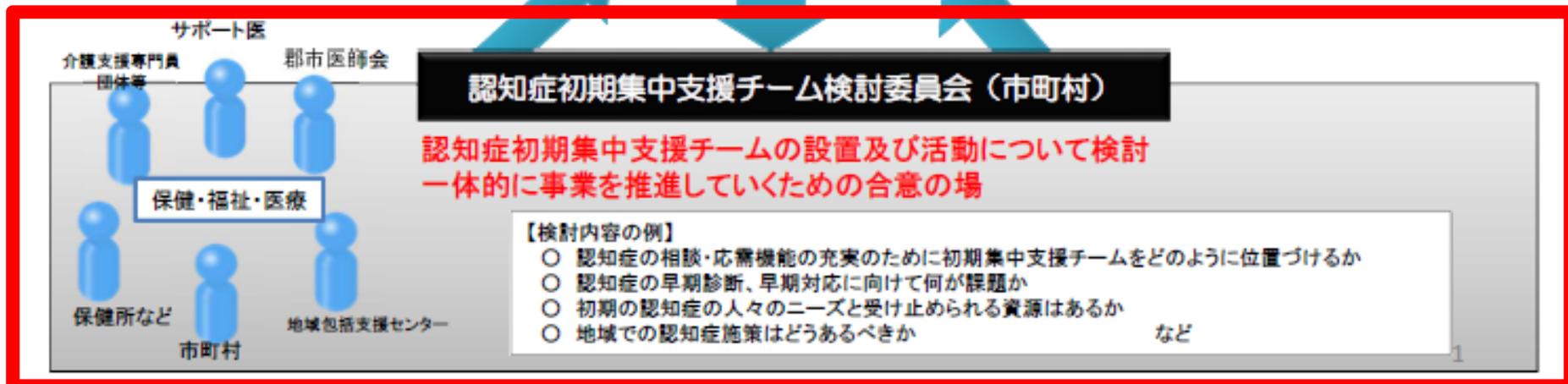
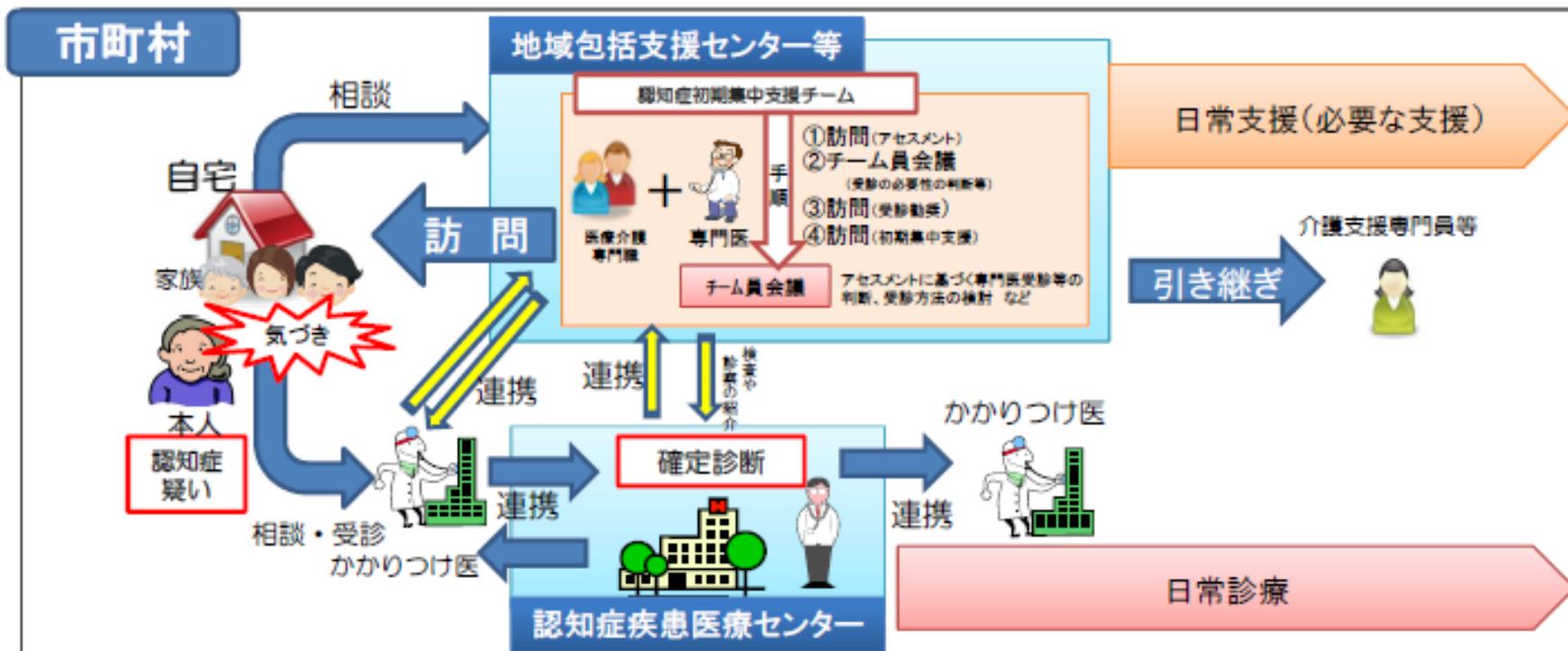
# 認知症初期集中支援チーム についての検討



蓮田市『はすびい』

# 認知症初期集中支援チーム設置

# 事業の概念図



# 昨年度の検討委員会 (地域包括ケア推進代表者書面会議)の議題

## 【目指す姿（目標）】

認知症のかたが、早い段階で支援を受けることで症状の悪化を緩やかにし、地域で見守られながらご本人らしい生活を続けていけること。

## 【課題】

○認知症初期集中支援推進事業の認知度を高める必要がある。（市民や関係機関）



## 【提案】

○事業の案内チラシを、医療機関、介護保険サービス事業所等に配布し、必要なかたに事業を案内いただく。

# 取り組みについて

事業の案内チラシの配架、必要なかたに事業を案内いただくことについて、賛同を得られる。

## 【依頼先】

- 市内医療機関（病院・診療所、歯科医院、薬局）
- 市内居宅介護支援事業所

今年度も引き続き、事業の周知、事業案内にご協力いただきたく、各事業所におけるチラシの配架をお願いいたします。